

# (仮称)浦安市子ども図書館 基本設計ワークショップ まとめ

## [ワークショップの目的]

市では、子どもの自主的な読書活動と交流を促進する拠点として、子ども図書館の整備に取り組んでいます。

今回のワークショップは、子ども図書館について小学生から大人まで幅広い世代から意見を伺い、基本設計に皆さんの意見を反映させるために開催しました。整備予定地を歩いてイメージを膨らませ、どんな子ども図書館にしたいか、皆さんが活発に議論して、密度の濃いものとなりました。

本書は、ワークショップの内容と参加者の方からいただいた意見・提案を「報告書」としてまとめたものです。

## [目次]

・ワークショップの概要	.....	P.1
・第1回ワークショップ[概要]	.....	P.2
・第1回ワークショップ[まとめ]	.....	P.3
・第1回ワークショップ[発表内容]	.....	P.4
・第1回ワークショップ[詳細意見]	.....	P.5
・第2回ワークショップ[概要]	.....	P.6
・第2回ワークショップ[まとめ]	.....	P.7
・第2回ワークショップ[発表内容]	.....	P.8
・第2回ワークショップ[詳細意見①]	.....	P.9
・第2回ワークショップ[詳細意見②]	.....	P.10
・第3回ワークショップ[報告会(まとめ)]	.....	P.11
・まとめ(特に多かった意見の集約)	.....	P.12
・周辺環境(参考)	.....	P.13

令和2年3月

# 基本設計ワークショップ [概要]

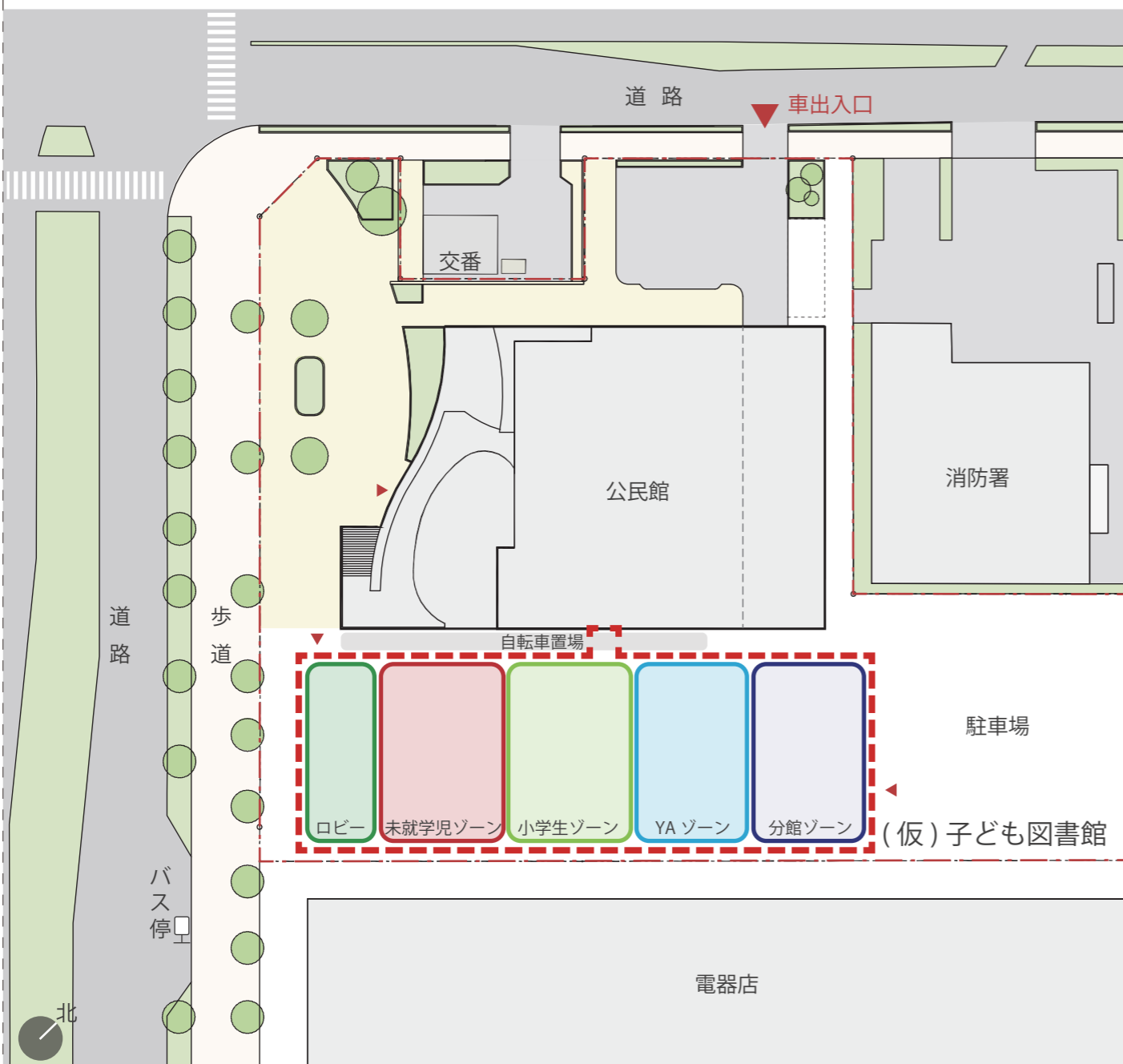
## ワークショップの参加者

- 参加者：市内在住、在勤、在学の方・・・計35名
- 運営：浦安市生涯学習部生涯学習課こども図書館準備室  
株式会社佐藤総合計画

- 参加者の内訳
  - 小学生・・・19名
  - 高校生・・・1名
  - 大人・・・15名
- 各回参加者人数
  - 第1回目(10月26日)・・・34名
  - 第2回目(11月30日)・・・34名
  - 第3回目(12月21日)・・・32名

大勢の方にご参加いただき、活発に議論いただきました。

## ワークショップの検討範囲



## ワークショップの実施概要

### ○第1回基本設計ワークショップ

#### フィールドワーク ▶ 子ども図書館の敷地を歩いて考えよう

日時：2019年10月26日(土) 13:30～16:00

場所：日の出公民館大集会室

内容：子ども図書館の敷地見学

グループワーク：見学で感じたこと、建物の配置、公民館とのつながりなどについての意見交換

成果：メイン出入口、駐車場からのアプローチ、公民館との一体的な利用、敷地状況から考えた内部空間の理想像等についての提案



### ○第2回基本設計ワークショップ

#### Think ▶ どんな子ども図書館にしたいか考えよう

日時：2019年11月30日(土) 13:30～16:00

場所：日の出公民館大集会室

内容：参考事例の紹介

グループワーク：内部の図書館機能に焦点をあて、欲しい機能やサービス、部屋やスペース、他のゾーン・外との関係についての意見交換

成果：ゾーンごとにグループ内の意見をまとめた。

子どもが運営する図書館、静かなスペース・話せるスペース、飲食スペース、書架と部屋の関係、各ゾーンの近接関係等についての提案



### ○第3回基本設計ワークショップ [報告会]

#### Design ▶ みんなの意見を図面や模型でみてみよう

日時：2019年12月21日(土) 13:00～14:30

場所：日の出公民館第1会議室

内容：第1回・第2回ワークショップの意見の分析・模型・図面の報告

成果：報告に対する意見・感想を模型に掲示



# 第1回 基本設計ワークショップ

フィールドワーク

子ども図書館の敷地を歩いて考えよう

2019 10/26 土

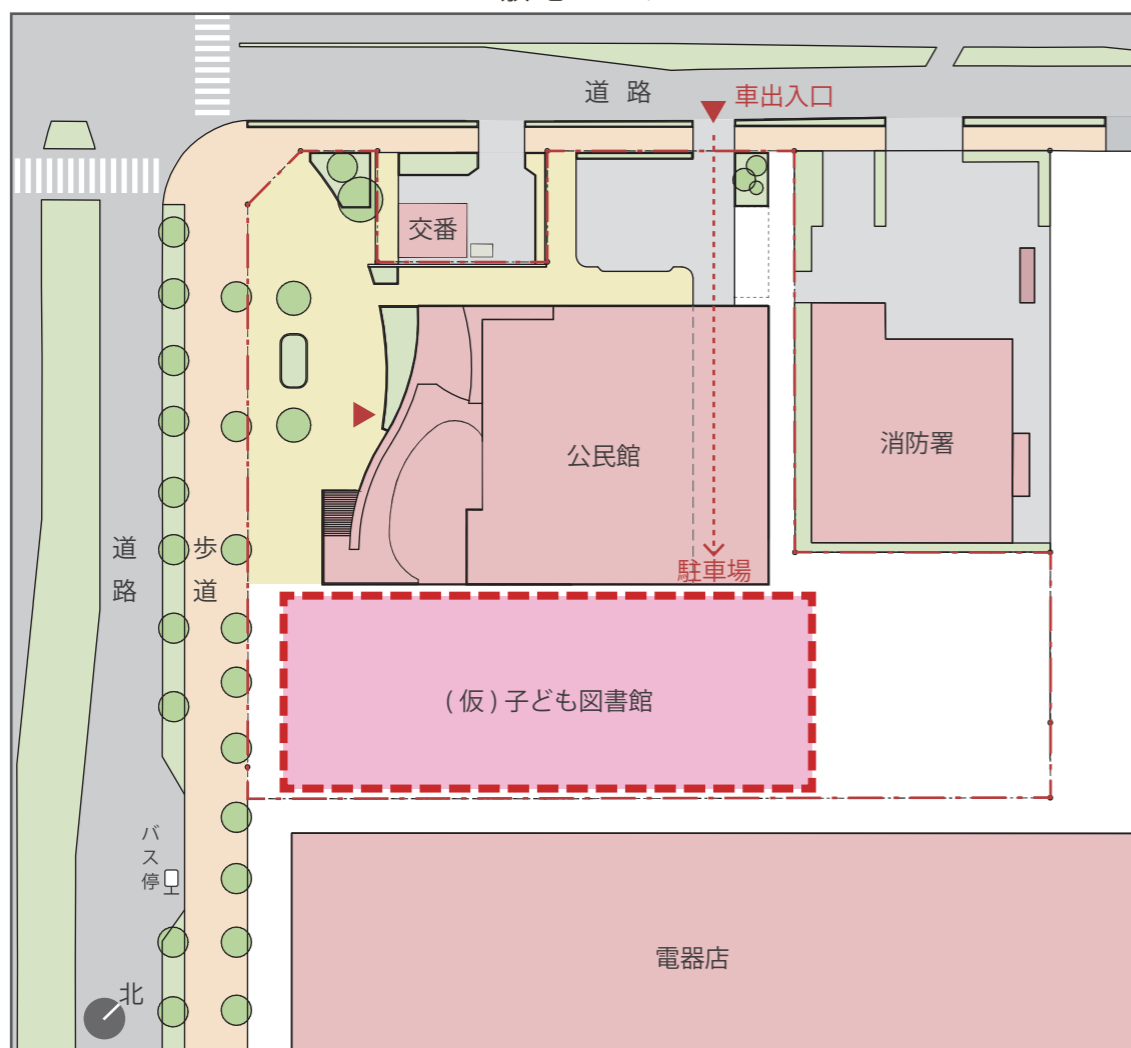


## 1. 本日の流れ (時間は目安であり、変更する可能性があります)

13:30 ~ 開会	
13:55 ~ ワークショップルール説明	今回のワークショップの目的
14:10 ~ 自己紹介	グループ内で自己紹介しよう
休けい・移動 (5分)	
14:35 ~ グループワーク①『子ども図書館の敷地を歩いて考えよう』	図書館の敷地を観察しよう
休けい・移動 (10分)	
15:10 ~ グループワーク②『まとめ』	フィールドワークで感じたことを言葉にしよう
15:35 ~ 発表	他のグループの意見をきこう
16:00 ~ 閉会	アンケートのご協力をお願いします

## 2. フィールドワーク案内図

敷地マップ



- いろいろなものを見たり、感じたり、話し合ったりしながら歩いてみよう
- ポイント**
- 音や風はどんな感じかな？
  - 公民館の様子も気にしてみよう！
  - どこから図書館に入れるといいかな？
  - 使いやすい図書館はどんな感じかな？ など…

## 3. グループワークでいろんな考えを話し合おう

- ①発表の時間に発表する人をグループ内で決めておこう
- ②ふせんに見たこと、感じたことを書いて、貼っていこう
  - ふせんに4種類の色があるので、色ごとに書く内容を決めるといいよ

敷地見学で どんなことが 気になった？	どんな建物の 配置がいい？	公民館と 図書館の つながり	みんなが 使いやすく するために
---------------------------	------------------	----------------------	------------------------

- ③グループ内でどんな意見が多かったか、発見したことを話し合おう
  - 敷地見学での発見！
  - 図書館への入り方は、みんなの意見は一緒？違う？
  - みんなが考える使いやすい図書館とは？ など…
- ④発表する内容をまとめよう

## 4. 発表しよう、他のグループの意見を聞いてみよう

- グループごとの発表時間は2分、質問タイム2分
- グループ内で一番盛り上がった話題は何か
- 他のグループがどんなことに着目して発表するか
- 「自分はこう思う」などの意見も質問タイムで話してみよう
- いろいろな意見があることを知ろう

## 次回のワークショップのお知らせ

第2回 基本設計ワークショップを以下の通り行います。

2019 11/30 土 13:30 ~ 16:00 場所：日の出公民館大集会室

Think → どんな子ども図書館にしたいか考えよう

# 第1回 基本設計ワークショップ[まとめ]

フィールドワーク ▶ 子ども図書館しきちの敷地を歩いて考えよう

## ●第1回ワークショップの概要

実際の敷地を訪れて、そこで感じたことや考えたこと、どのような建物の配置がいいか、既存公民館との関係、使いやすい施設にするためのアイデアなどを議論していただきました。

## ●ワークショップの流れ

1. あいさつ・ワークショップについての説明
2. 自己紹介タイム
3. グループワーク①『子ども図書館の敷地を歩いて考えよう』
4. グループワーク②『まとめ』
5. 発表



## グループA

- ・見通しの良い配置が良い。
- ・雨でも外で本を読める場所がほしい。
- ・傘を差さずに公民館と図書館が行き来できると良い。
- ・2階のテラスでも本が読みたい。
- ・テラスで公民館と共同イベントができると良い。
- ・外部には花などを植えてほしい。
- ・未就学エリアは本棚が低くて見通しが良い空間に。
- ・自由に話せるスペースがほしい。
- ・静かな場所とおしゃべりできる場所の両方がほしい。
- ・フリガナがついた分かりやすい案内板があると良い。
- ・窓が大きく、広々とした空間が良い。
- ・ブックカフェがほしい。



## グループB

- ・主出入口は、西側にあると良い。
- ・建物の2面が隣接する建物の壁に囲まれている。
- ・圧迫感、採光が難しい敷地条件。
- ・光と緑のある空間にしたい。
- ・天窓などを設けると良い。
- ・公民館とつながりがありつつ、子ども図書館としての孤立感もあった方がよい。
- ・公民館とは公民館2階の廊下でつながる程度が良い。
- ・既存の公民館の機能、保育室などの有効利用。
- ・くつろげる空間づくりを目指してほしい。
- ・駐車場からの動線、安全面に配慮。
- ・未就学児など優先度の高いゾーンほど低層階が良い。



## グループC

- ・入口を広くして目印を作してほしい。
- ・入口の前に公園のようなものがほしい。
- ・駐車場から雨に濡れずに建物に入りたい。
- ・1階は外からの視線が気にならない空間にしたい。
- ・公民館と消防署の間の道は、大人の目が少なくなるのでメインの入口にはしてほしい。
- ・隣接建物が近いので、両サイドに圧迫感が感じられる。
- ・天井を明るくしたい、空と光が入るように。
- ・人工の光より自然光をたくさん取り入れてほしい。
- ・図書館の中に緑がほしい。
- ・子ども用にくつろげるところがほしい。
- ・屋上にはちょっとしたテラスがほしい。



## グループD

- ・シンボルロード側を明るい雰囲気にして、入りやすい建物にしてほしい。
- ・公民館の2階テラスを利用して2階からも図書館に入ると良い。
- ・隣接する建物との間や駐車場との間は木を植えたい。
- ・車いす、ベビーカーがスムーズに行き来できるスロープがあると良い。
- ・勉強を教える・教えてくれるスペースがほしい。(高校生が小学生に教えるなど)
- ・子どもが自分で貸し借りできるスペースがほしい。
- ・本が読めるテラス、カフェスペースのテラス、読み聞かせをするテラスなどがあると良い。



## グループE

- ・建物の正面はシンボルロード側。
- ・エントランスは道路に面するようにしてほしい。
- ・駐車場側に入口がほしい。
- ・駐輪場を歩道側にもほしい。
- ・奥に長い建物になりそう。長さを生かしたゾーン分けができそう。
- ・公民館と自由に行き来できると良い。
- ・下の階を低年齢、上の階を高学年・成人エリアとすると良い。
- ・カフェなどがほしい。
- ・飲食ができる場所がほしい。
- ・YAを2階にしつつ、1階との連続性を持たせる。

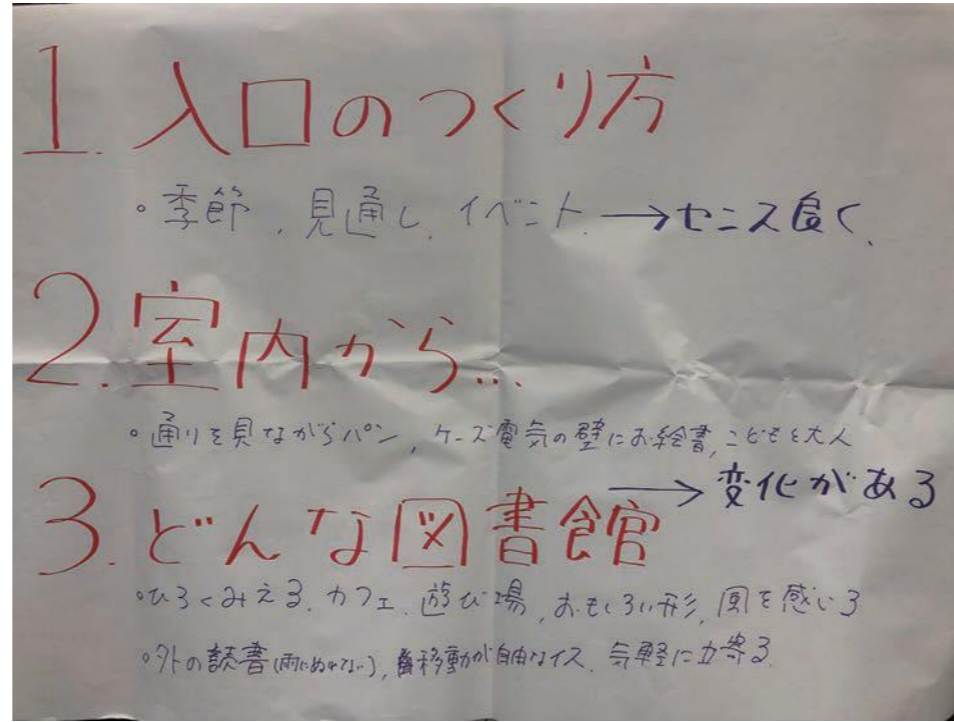


# 第1回 基本設計ワークショップ [ 発表内容 ]

グループA



グループB



グループC

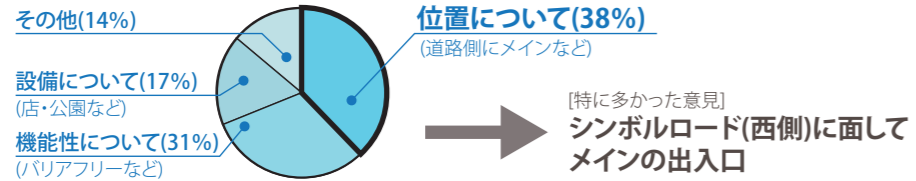
グループD

グループE



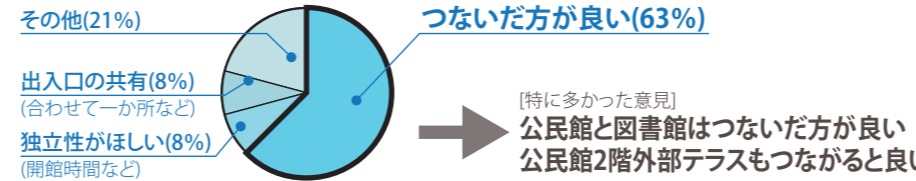
# 第1回 基本設計ワークショップ [ 詳細意見 ]

## ● 出入口について



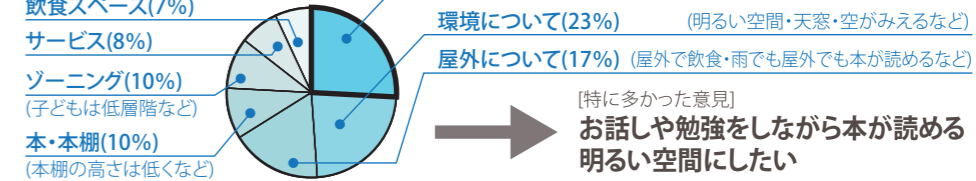
- 【位置について】**
- 入口の場所は西側が良いと思う
  - 見通しの良い配置
  - 建物の正面はシンボルロード側
  - エントランスの位置は道路に面する
  - 公民館から渡り廊下を通して子ども図書館のテラスに
  - 公民館と消防署の間の道は、大人の目が少なくなるので入口のメインとしてほしくない
  - 現在の図は入口近くにカウンターが必要(手続きの為)カウンターがあれば人員がいる。でも駐車場近くの入口要望有
  - 公民館と消防署の間の通路で図書館に入りやすい
  - 入口が2つあるといい
  - 入口はシンボルロード沿い。公民館の死角にならないように
  - 出入口は今の公民館位。歩道までのアプローチが長い方が良い。
- 【機能性について】**
- 通路から庭を通して建物に入れるように
  - 季節感のある入口
  - 小さい子どもしか入れない入口が欲しい
  - 傘を差さないで公民館→図書館に行けると良い
  - スーパードットつなげて欲しい
  - バリアフリー
  - 入口の前の花壇を工夫したい
  - 車いすの人も使いやすくなるように通路は常に広くする
  - ベビーカーでも入りやすい広い入口。段差がない。
- 【設備について】**
- 花をたくさん植えた方が良い
  - 光と緑のある空間にしたい
  - 出入口にタピオカのお店があるといい
  - 入口の前に公園のようなものがほしい
  - 出入口に小さい遊園地があるといい
- 【その他】**
- 明るい。夏場は西日で暑いかも。
  - 通路が暗い。図書館への素敵な入口に。
  - 花壇で図鑑が活用できるのでは
  - 入口を商店街風にする

## ● 公民館との関係について



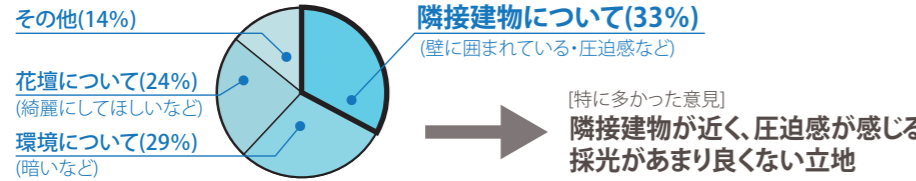
- 【つないだ方が良い】**
- 公民館(1F)からつなげる
  - 屋根でつながる
  - 高齢者でも利用しやすいように、公民館(地域包括)→図書館、自由に行き来できる
  - 地盤沈下の為渡り廊下を公民館の2階から、図書館の1階からエスカレーターをつける
  - 公民館と繋げた方が良い
  - 公民館と繋げた方が入口が増える
  - 出来れば公民館と合体できれば良いのだがどう繋ぐか繋がないのか
  - 2Fの廊下でつながる程度
  - 地盤沈下の為渡り廊下を公民館の2階から、図書館の1階からエスカレーターをつける
  - 連絡通路の設置・バリアフリー・採光に配慮
  - 公民館の外階段を利用して2階からも出入りが出来たらいい
  - 2階から図書館まで続く道
  - 日の出公民館、各階とも静かな雰囲気なので新しい子ども図書館とつなげて回廊型にして公民館にもぎやかにすれば
  - 公民館と1つでもいいのでつながっているとよい
  - 2階、1階、日の出公民館トイレ付近のガラス窓を抜いて、新しい建物とつなげばいい。
  - 表側の2階への階段とも繋がって行き来できるといい
- 【独立性が欲しい】**
- つながりがあるけれど子ども図書館としての孤立感もあった方が良い
  - 公民館に入りにくい公民館を閉めても図書館は開館できるように
- 【出入口の共有】**
- 図書館といっしょの出入口がいい
  - 出入口がいっしょがいい
- 【その他】**
- 図書館がどこか分からなくなるため、図書館とは離れた方が良いと思う
  - 公民館から子ども図書館へわくわくするようなトンネル(トリックアートの?)
  - 公民館からつながる予定のところが死角になりやすい上にトイレがある
  - 今ある分館の場所はどうかの?
  - 既存の公民館の機能 保育室などの有効活用

## ● 各エリアの使い方について



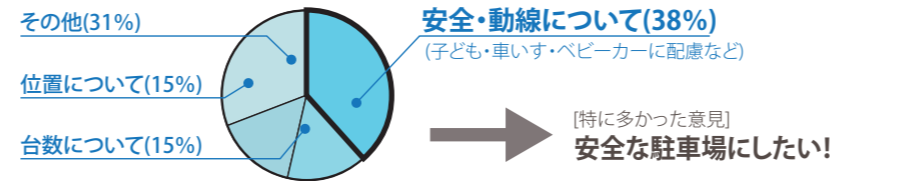
- 【閲覧スペース】**
- 寝転がって本を読むスペースがあると良い
  - キャンプで読書 テントの中で本を読める 外でも本が読める(ハンモック)
  - 周りの建物より高くして高いところで本を読みたい!
  - イスやソファなどがたくさんあってほしい
  - 高いところにベランダがあれば良いと思う。ベランダにイスがあれば本を読んだら気持ちいいと思う
  - 安全な所に公園を作って本読みに飽きたら遊ぶみたいな感じにつくってみたい
  - 中高生向け自習室
  - パソコンを置いてパソコン学習
  - パソコンなどで調べ物ができるといい
  - 本も読めるし遊べる図書館が良い
  - 自由に話せるスペースを確保!
  - 静かな場所とおしゃべりできる場所の両方が欲しい
  - 小さな子どもが本に飽きちゃうことがあるから子どもの遊べるスペース
  - 子ども用に、くつろげる場所もほしい
  - くつを脱ぎたい
  - 全部くつを脱いで、家みたいにくつろぎたい
  - 広くて動きやすいところでくつを脱いで入れるところ
  - 子どもが自分で貸し借りするスペースがほしい
  - ゲームをしたりうるさい人たちの部屋
  - 小さい子、靴を脱いで上られるスペースほしい!ハイハイしてもOK
  - 階段にレッドカーペットをしいてお姫様王子様気分を味わえる!!
  - 勉強を教える、教えてくれるスペース→高校生が小学生に教えるなど
  - 海っぽい部屋、山っぽい部屋、まちっぽい部屋、田舎っぽい部屋など
  - おしゃべりスペースでウノ、トランプなどゲームができる!→友達が増える
  - 赤ちゃんや幼児が遊べる場所があるといい
  - 室内公園 雨が降った日でも遊べる!
  - たくさん自習スペースがあった方が良い
- 【屋外について】**
- ベランダが欲しい
  - 屋上に芝生公園
  - 本がよめるテラス+カフェスペースのテラス・読み聞かせをするテラス
  - 公園を作ってほしい、図書館だけでなく子どもの遊び場アスレチック、遊具とか
  - カフェ(タピオカなど)、テラス映えスポットなどを配置して、学生にも人気に(屋上に)
  - 目が疲れた時屋上があるとけしきをながめられる(海方面)
  - 屋上にはちょっとしたテラスが欲しい
  - 屋上は風通しをよくしたい
  - ドリンクスペースが欲しい。テラスとか。
  - ゆっくりと本を読める場所
  - 共同イベント
  - 屋内は三階建て、屋上は芝生広場!
  - 2階のテラスで雨の日も本がよめる
  - 花などを植えてほしい
  - お茶を飲むところ
  - 本をテーマにしたイベントを行える場所
  - 雨でも外に屋根があった外で読みたい
  - 屋上の活用:建物の他に芝生でも土でも良いので外空間が欲しい
- 【本・本棚】**
- 本を返却する場所はどこになるのか?
  - 本の収納(保存)ができるスペースを合理的に
  - 本がちゃんとある(毎年たくさん本が買える資料費)
  - 店にある様な本を置いてほしい
  - 本棚を低くしてほしい
  - 新しい本を置く 雑誌、漫画もおく
  - まんがもたくさん!→ちゃお、リボンなど!
  - 未就学エリアは本棚が低く見通し良く
  - 回る本 ロールロールthe book
  - 空飛ぶブック
- 【ゾーニング】**
- 下の階を低年齢、上を高学年、成人
  - 幅もあるけど長さがある 長さを生かしたゾーン分けできる
  - 建物の中が広く見える間取りが良い
  - ヤングアダルト 2Fに。でも1Fとの連続性が必要
  - 読書スペースは南側の外の駐車場あたり。理由は、正面は日がまぶしすぎるから。
  - 未就学児など優先度の高いゾーンほど低層階
  - 日の出分館の機能もあるなら、日の出分館に来た大人のエリアと分けすぎない、交流できるように、ゆるくつながってほしい
  - 1階に書庫、ロータリー、駐車場。個室
  - 子どもスペースを広くしたい
  - 小さな子どもと小学生、大人で空間を、あけたい
- 【環境について】**
- 光が入る気持ちいい場所が欲しい
  - 寒い時は床にじゅうたんをしいてほしい 床暖房
  - 天窓から虹が見えるといいな
  - 窓が見えて広々している→せまくるしいのは嫌だ
  - 図書館の暖かべにお絵描きをして窓からそれを見たい
  - 窓を100~1000個作って欲しい
  - 大きな窓
  - 天井を明るくしたい
  - 両サイドに圧迫感
  - 外部を感じられるように
  - 空と光が入るように
  - 人工の光よりも自然光をたくさん取り入れてほしい。
  - ゆかがふわふわがいい
  - 机を緑にしたい(ガラスばり)
  - 明るすぎない。でも少し明るくしたい。
  - 建物に囲まれているため窓に自然が映らないので他の山などの風景をうつす
  - くつろげる空間づくり。日光の届きにくい側への配慮。植木、天井窓
  - 光を取り入れるため3階部分をつくり一部ガラスにし2階もそうする。
  - 広くてすずしいところ。冬はあたたかいたいところ。
  - フローリングを汚れにくいものにする
  - 1Fは外からの視界を気にしない空間にしたい
  - 南側の建物を感じない
  - 図書館の中に緑がほしい。
  - 車が見える

## ● 周辺について



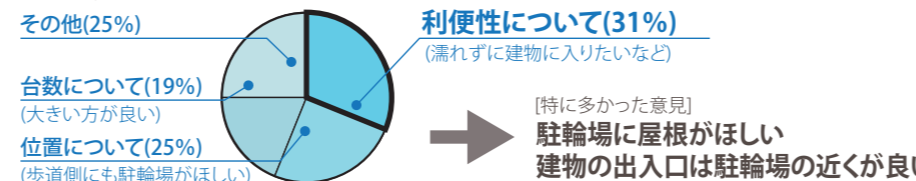
- 【隣接建物について】**
- 南側隣接建物より高くなると良い
  - 隣接建物の圧迫感がある
  - 周りの建物が茶色っぽい
  - 建物の2面が壁に囲まれて圧迫感
  - 隣接建物から少し離れた方が良い
  - 隣接するすべての建物の裏側が見えて殺風景
  - 講演会、講座が開催されている
- 【環境について】**
- 採光の悪さ
  - 暗い 寒い
  - シンボルロード側明るい雰囲気入りやすい雰囲気が良い
  - 外から中が見える(セキュリティ)
  - 空が抜けてるエリア
  - 正面は結構まぶしい(日の光の入り方)
- 【花壇について】**
- シンボルロードの脇にあるガーデンはどうなるのか
  - もっときれいな花があったらいい
  - シンボルロード側の市民花壇、季節によってきれいなので維持して欲しい
  - 雑草が伸び放題の花壇
  - 草が伸びすぎている
- 【その他】**
- シンボルロード側に子どもの遊び場があれば子どもが集まってくると思う
  - 子どもが飛び出しても安全なセットバック
  - 救急車への輸送用の広い通路

## ● 駐車場について



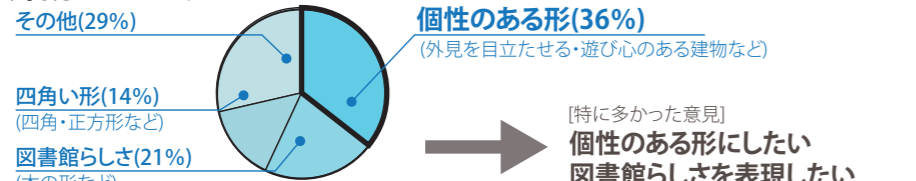
- 【安全・動線について】**
- 駐車場、駐輪場へ子どもがひゅつと出れないようにして欲しい
  - 駐車場への通路が狭いので注意して走行しないといけない
  - 車いす、ベビーカーがスムーズに行き来できるスロープ。駐輪場と建物の行き来が安全であること
  - 新設駐車場からの動線の安全面
  - 駐車場の動線と駐車可能台数
- 【台数について】**
- 広場、駐車場などのスペースが少ない
  - 駐車場の確保
- 【位置について】**
- 駐車場はどこになるのか?
  - 建物真中に駐車場
- 【その他】**
- 緑化 他の廻りの建物の裏側や駐車場との境目は、木を植えたい
  - 屋根ありのロータリー
  - 新しく図書館の駐輪場にする場所に駐輪場もつくる。そこに出入口をつくる
  - 駐車場の歩道の舗装が傷んでいたのだから直せたらよい

## ● 駐輪場について



- 【利便性について】**
- 駐輪場側に入口が欲しい
  - 駐輪場から雨の日にもぬれずにいきたい(屋根付き)
  - 駐輪場には屋根が欲しい
  - 駐輪場から濡れずに施設へ入れるように
  - 出口は駐車場や駐輪場の近くにあれば出たらすぐに帰って良いと思います
- 【位置について】**
- 今道路側にある図書館の敷地にできない植木をなくして駐輪場にする
  - 駐輪場をひとつに整備した方が良い
  - 駐輪場を歩道側にもつづけてほしい
  - 駐輪場はどこになるのか
- 【その他】**
- 駐輪場 子どもは自転車でくる
  - 自転車は片づけた方が良い
  - 利用者の使用 交通手段
  - 車でアクセスする人への配慮
- 【台数について】**
- 台数確保(元町から来館する分の台数も考慮)
  - 駐輪場が大きい方が良い
  - 自転車置き場がない

## ● 外観について



- 【個性のある形】**
- 五角形のような形が良い
  - おもしろい形
  - 遊び心のある建物
  - ケーキ型!
  - 外見を目立たせる
- 【四角い形】**
- 四角の形が良い
  - 正方形(1辺35m)
- 【図書館らしさ】**
- 本の形の図書館
  - 本の形のモニュメントがほしい
  - 大きい交差点から一目見て子ども図書館とわかるような造り
- 【その他】**
- 見晴らしのいい見た目
  - 最上階はドーム型で見晴らしよく
  - 入口を広くして目印を作って欲しい
  - 隣の消防署みたいに造って欲しい

# 第2回 基本設計ワークショップ

2019 11/30 土

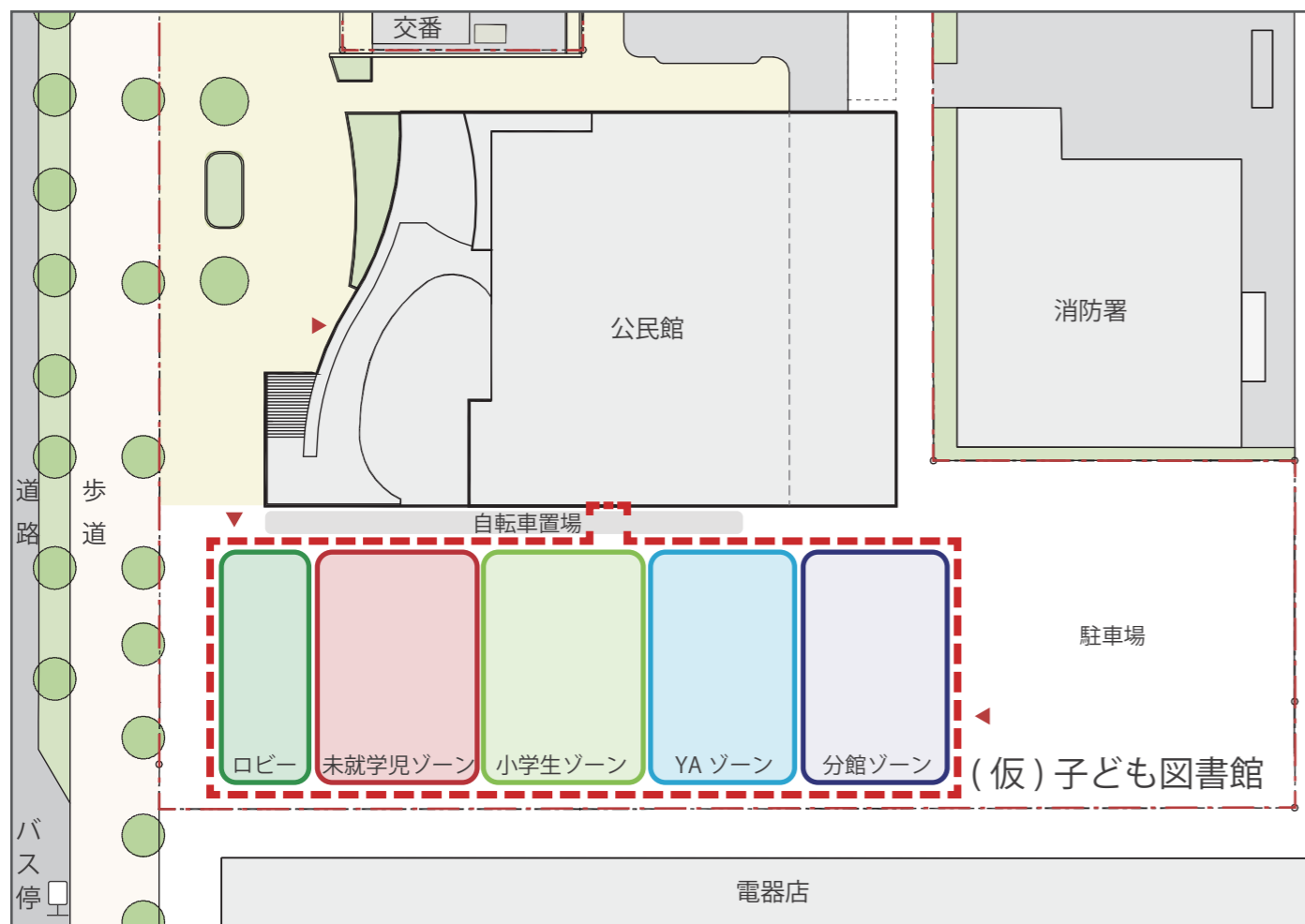
Think

どんな子ども図書館にしたいか考えよう

## 1. 本日の流れ (時間は目安であり、変更する可能性があります)

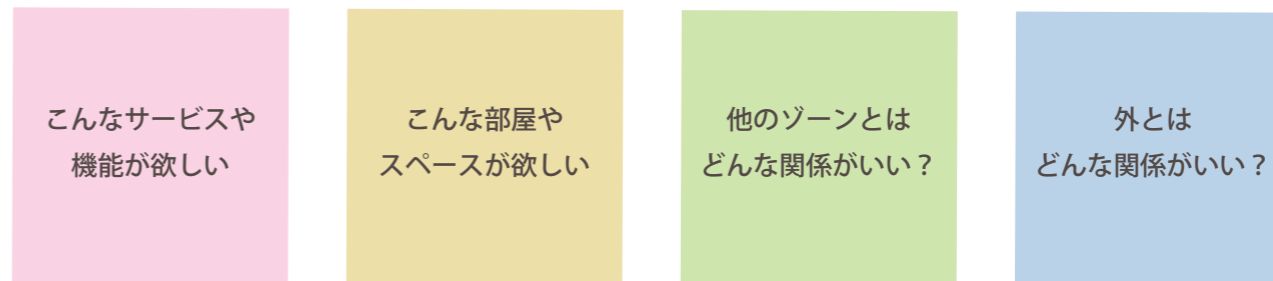
13:30 ~ 開会・本日の説明	
13:45 ~ 第1回ワークショップのおさらい	前回の復習
13:55 ~ 事例紹介(未就学・小学生・YA・一般書)(10分)	最近の図書館をみてみよう
休けい(10分)	
14:15 ~ グループワーク①『どんな子ども図書館にしたいか考えよう』(45分)	図書館でどんなことがしたいかな
休けい・移動(10分)	
15:10 ~ グループワーク②『まとめ』(20分)	みんなの意見をまとめよう
15:30 ~ 発表	他のグループの意見をきこう
15:50 ~ まとめ・閉会	アンケートのご協力をお願いします

## 2. グループワーク資料



## 3. グループワークでいろんな考えを話し合おう

- ①発表の時間に発表する人をグループ内で決めておこう
- ②ふせんに見たこと、感じたことを書いて、貼っていこう
  - ふせんに4種類の色があるので、色ごとに書く内容を決めるといいよ



- ③グループ内でどんな意見が多かったか、発見したことを話し合おう
  - にぎわう場所、静かな場所、イベントができる場所がほしい
  - ゾーンはこっちの方がいい!
  - ゾーンと△△ゾーンは近い方がいい! 遠い方がいい! など...
- ④発表する内容をまとめよう

## 4. 発表しよう、他のグループの意見を聞いてみよう

- グループごとの発表時間は2分、質問タイム2分
- グループ内で一番盛り上がった話題は何か
- 他のグループがどんなことに着目して発表するか
- 「自分はこう思う」などの意見も質問タイムで話してみよう
- いろんな意見があることを知ろう

## 次回のワークショップのお知らせ

報告会 基本設計ワークショップを以下の通り行います。

2019 12/21 土 13:00 ~ 14:30 場所: 日の出公民館 3階第1会議室

Design

みんなの意見を図面や模型でみてみよう

※当日、ご都合が合わない方には後日、資料をお渡しいたします。

## 第2回 基本設計ワークショップ[まとめ]

Think → どんな子ども図書館にしたいか考えよう

### ●第2回ワークショップの概要

内部の図書館機能(ロビー・未就学児ゾーン・小学生ゾーン・YAゾーン・分館ゾーン)に注目し、欲しい機能やサービス、部屋やスペース、他のゾーン・外との関係を議論していただきました。

### ●ワークショップの流れ

1. 第1回ワークショップのおさらい
2. 事例紹介
3. グループワーク①『どんな子ども図書館にしたいか考えよう』
4. グループワーク②『まとめ』
5. 発表



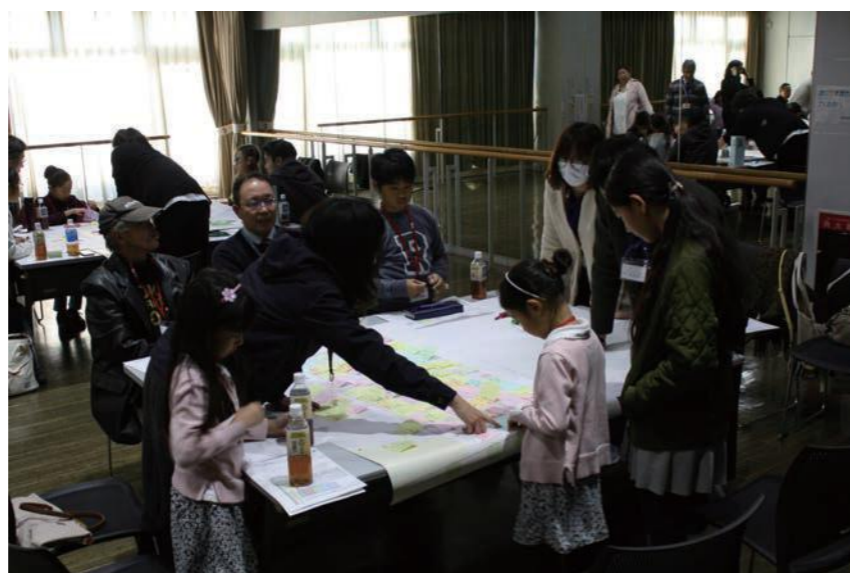
### グループA

- 運営のこと
  - ・子どもが運営する図書館
  - ・職業体験できる図書館
- 欲しいスペース
  - ・遊べる・話せるスペース
  - ・受付は誰でもWelcome!な雰囲気
- 欲しい機能
  - ・飲食できる場所
  - ・自然と触れ合うコーナー
- 本棚について
  - ・木製の本棚
  - ・全ての本に手の届く高さの本棚



### グループB

- 全体について
  - ・床暖房 ・開館時間は長い方が良い。
- ロビーについて
  - ・飲食スペース ・検索システム
- 未就学ゾーンについて
  - ・遊べるスペース ・防音室
- 小学生について
  - ・自習室 ・外国語の読み聞かせ
- YAゾーンについて
  - ・PCで調べ学習ができる。
- 分館ゾーンについて
  - ・静かな休憩スペース



### グループC

「明るくてしぜんを感じられる図書館!!」

- ロビーについて
  - ・天井が高い ・広い窓
  - ・お弁当が食べられる。
- 未就学児ゾーンについて
  - ・お話し会の部屋 ・本の表紙を見せる。
- 小学生ゾーンについて
  - ・くつろげる ・勉強ができるスペース
- YAゾーンについて
  - ・みんなで勉強ができる。
- 分館ゾーンについて
  - ・子どもを見ながら大人も本を選べる。



### グループD

- ロビーについて
  - ・飲食スペースから未就学児ゾーンが見えるようにして欲しい。
- 未就学児ゾーンについて
  - ・本棚をくぐって読書スペースに。
- 小学生ゾーンについて
  - ・未就学児・YAゾーンと一体に。
- YAゾーンについて
  - ・1人で集中できる場所も欲しい。
- 分館ゾーンについて
  - ・分館も本も子ども図書館の本もどこのカウンターでも貸出返却できる。



### グループE

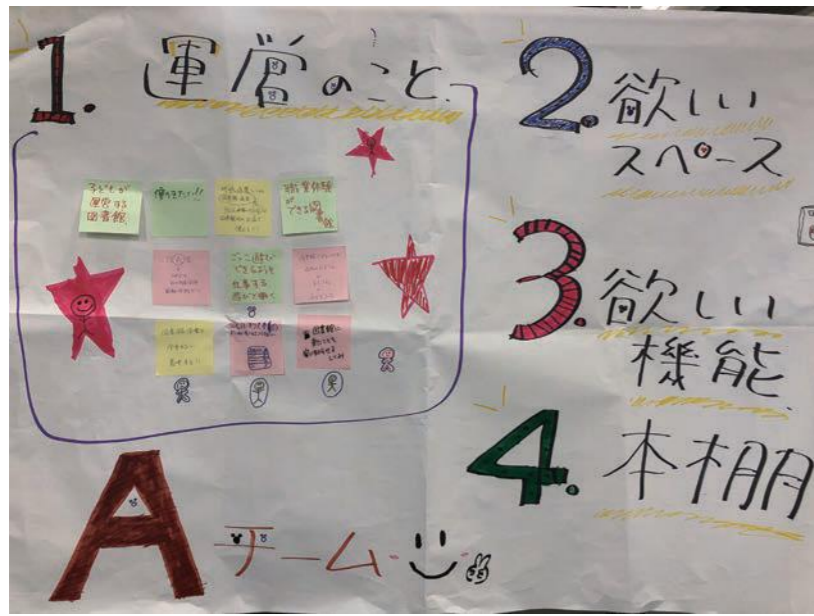
- ロビーについて
  - ・インパクトのあるスペース
- 未就学児ゾーンについて
  - ・おはなし会 ・飲食授乳スペース
- 小学生ゾーンについて
  - ・読書通帳が使える。コンテンツの充実。
- YAゾーンについて
  - ・グループワーク ・アクティブラーニング
- 分館ゾーンについて
  - ・テラススペース ・高齢者のためのスペース
- 未就学児-小学生は隣り合わせが良い。
- YA-分館はつながりが欲しい。





# 第2回 基本設計ワークショップ [発表内容]

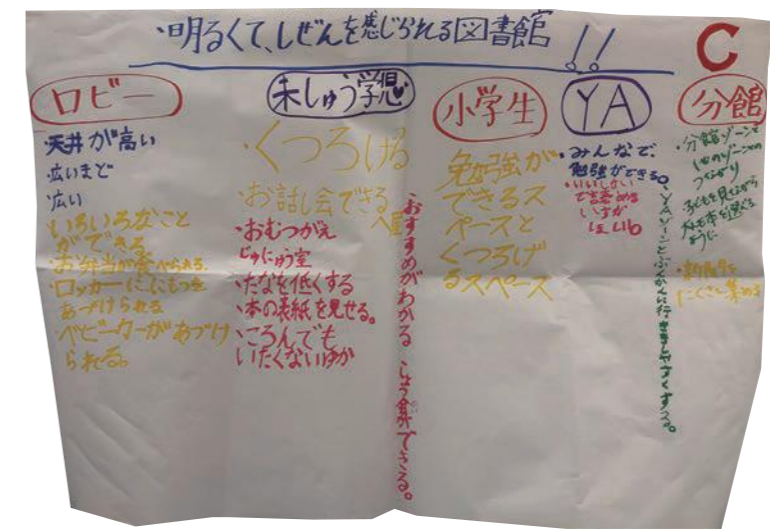
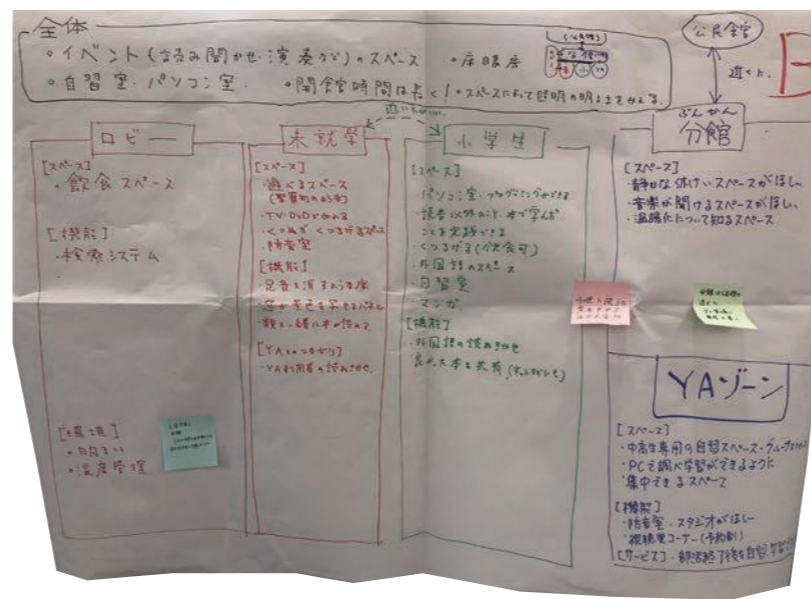
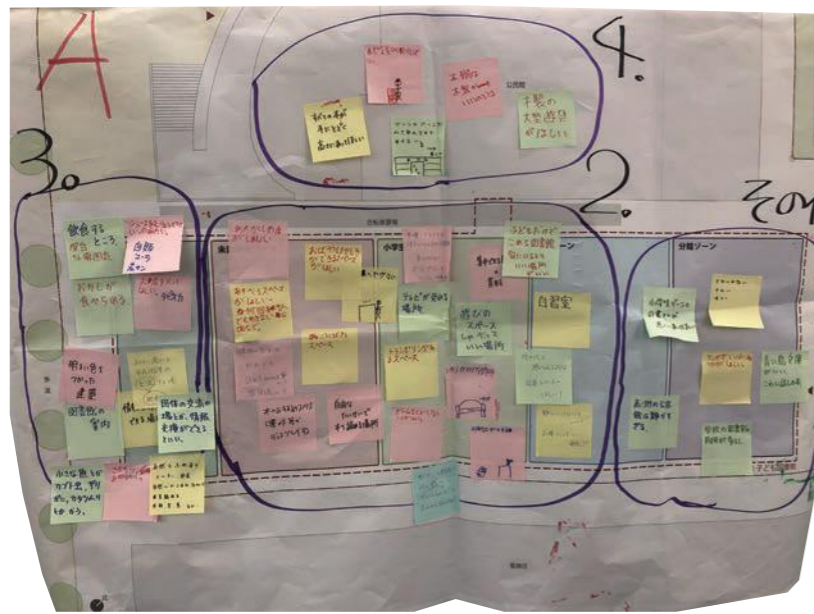
グループA



グループB



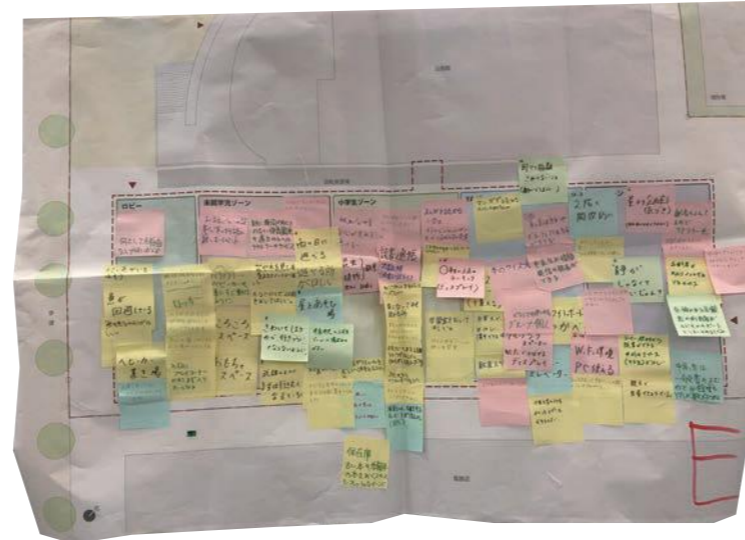
グループC



グループD



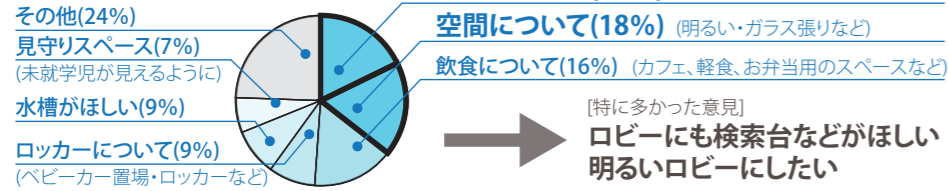
グループE



	ロビー	未就学	小学生	YA	分館
サービス		おはなし会 (こどもスペース)	読書通帳、お便り パソコンが使える	WiFi B11 職業体験用PC 7インチタブレット 100年3Dスキャンプリンター	WiFi コンセント
スペース	天井が高い 広い いろいろなこと が出来る 本外書が読める ロッカーにもいっ ぽう出来る パソコンが使える られる	お話し会できる おむつ替え おむつ室 本を低くする 本の表紙を見る ころんてもし いけないかな	勉強が できるス ペースと くつろげ るスペース	おむつ室 おむつ替え おむつ室 おむつ替え おむつ室 おむつ替え	おむつ室 おむつ替え おむつ室 おむつ替え おむつ室 おむつ替え
他との関係					
外との関係		屋上までが 高い	外の自然光 が 入る 入口への 通路		

# 第2回 基本設計ワークショップ [ 詳細意見① ]

## ●ロビーについて



- 【機能について】
- 検索システム
  - タッチパネルで書架や部屋が分かる案内板
  - ロボットが貸したり返したりする
  - 自分で借りたり返したりする
  - 読書記録ならぬ「読書通帳」のシステムを導入して欲しい。簡単に記載できて何の本を読んだのか、家族と友達とかで対話するツールになるかな…自分がどんな本をどれだけ読んだかわかる
  - 銀行手帳風の貸し借りカードにする
  - 本を検索する機械 全ゾーンに欲しい
  - 外から返却できるようにする

- 【空間について】
- エントランス側は楽しそうな雰囲気。光がたくさん入るほうがよい
  - 天井が高く天気がかかる大きな窓
  - ロビーを広く快適にしたい
  - 映えスポット
  - ロビーがダイナミックで興味をわかなくなるからおしゃれに
  - 入口を広くし、ガラス張りにしてインパクトをだす
  - 冬でも寒くないように二重ガラスにする
  - 出入口を明るくしたい

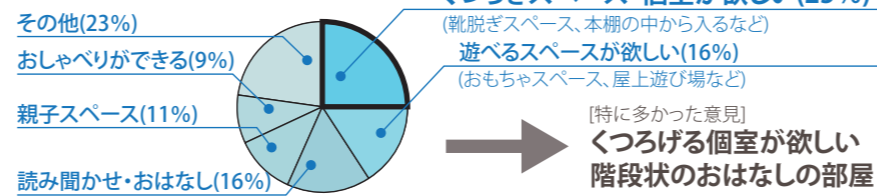
- 【飲食について】
- 飲み物の自動販売機
  - 無料で飲み放題の販売機
  - 持ってきたお弁当が食べられるスペース
  - 飲食スペース おにぎり、サンドイッチとか軽食が買えたらいい
  - レストランが欲しい
  - 流行りのお店を置く 今ならタピオカ!!
  - 休憩スペース 流行りの曲を流す カフェとか

- 【ロッカーについて】
- かばんを預けられる
  - ベビーカーを預けられるスペース
  - ロッカー(無料)が欲しい
  - ベビーカー置き場
- 【水槽が欲しい】
- 大きな水槽 魚が泳いでいたり、マレーの三番瀬水槽とか若潮公園の水槽とか
  - 小さい魚がいる水槽
  - 魚が回遊している
  - 魚を見る水槽が欲しい

- 【見守りスペース】
- 飲食スペースから未就学エリア、遊べるエリアが見える(子どもが先に食べ終わって遊びだすことが多いので)
  - 子どもを見ながら休める場所が欲しい
  - カフェで大人が話しつつ子どもを見られる空間

- 【その他】
- 子どもが食いついて見るので来館のきっかけになると思う
  - 悩み、相談を聞いてくれるところ→家出した人たちのところ
  - 月に一回ベトナム愛しやう会みたいなのを開く!!
  - 1日可書体験→子どもが本を好きになれる 中学生まで
  - 本を〇〇冊借りるとオリジナルブックカバー、500円分図書カードももらえる!
  - 電光掲示板でイベントやおすすめの本などを映してほしい
  - 入口にプレイコーナーがあり、まず入りたくなる
  - 何をしても自由な入りやすい感じ
  - 高齢者の為に入口にスロープと手摺
  - 子ども向けイベントの案内、掲示
  - 大きい時計が欲しい

## ●未就学児ゾーン (スペース) について



- 【くつろぎスペース・個室が欲しい】
- こころ空間
  - 自由な姿勢で本を読める場所
  - 靴を脱いで入れるスペース
  - 横になって(こころしながら)本を読めるスペースが欲しい
  - 武雄市子ども図書館の階段で本読めるスペース
  - 未就学児がくつろぎを脱いであがる
  - 落ち着ける個室
  - 個室
  - テントの中で本読めるスペース
  - 本棚の中に座れるスペース
  - こころ空間
  - 小さい部屋が欲しい

- 【遊ぶスペースが欲しい】
- おぼけ屋敷ができるスペースが欲しい
  - 遊べるスペースがほしい
  - おもちゃスペース
  - 遊べるスペースが欲しい
  - 雨の日に遊べる
  - 遊べる上、抱っこしたまま読んでもあげられるイス・段差が欲しい
  - 屋上遊び場

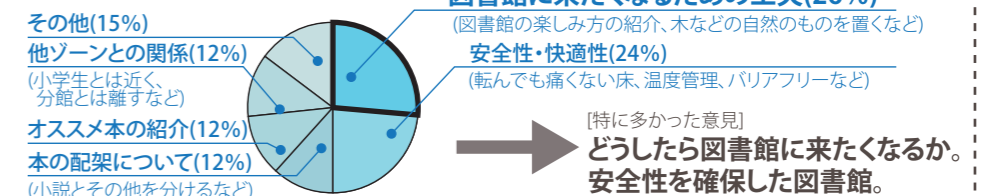
- 【親子スペース】
- 親と一緒に本を読める
  - 親子で読み聞かせできる小スペース
  - 子どもを膝の上、抱っこしたまま読んであげられるイス・段差が欲しい
  - お父さんもお母さんも入れるおむつ替えスペース
  - 保護者スペース(ママ、パパ、じいじ、ばあばが興味を持ちそうな雑誌など置いてある本棚を作る)

- 【読み聞かせ・おはなし】
- お話の会をしたい
  - お話会 階段みたいなどころ
  - 読み聞かせスペース 聖籠町のようにくぼみがあるあまり明るくないスペース
  - サークルスペース(おはなし会)相談会
  - 小さい子は前 中くらいの子は真ん中に、高い子は後ろ 読み聞かせ
  - 読み聞かせゾーンが欲しい
  - おはなし会や読書会などの物語に親しむイベント

- 【おしゃべりができる】
- 防音
  - 泣いても騒いでもOKな場所
  - 本棚に囲まれたところをほしやいでもよい、個室みたいにする
  - ドア2重扉

- 【その他】
- 物語を上映できる場所が欲しい
  - 子どもへの本の選び方を教えてくれる相談会
  - 授乳室や落ち着くような(赤ちゃん)がいられるスペース
  - ベビーカー置き場が欲しい 未就学児エリアにベビーベッド
  - 本棚のトンネルくぐって本読める空間へ
  - 花や木を見て本を読むスペースが欲しい
  - 飲食スペース
  - 子どもを見られるように本棚の配置を広くとする
  - 緑(ひろば)を見ながら読書ができる
  - おすすめの本を紹介できるスペース

## ●未就学児ゾーン (機能) について



- 【図書館に来たくなるための工夫】
- 図書館の受付はだれでもwelcomeという雰囲気
  - 本を聞き飽きた未就学児のためにテレビでDVDを見られるようにする
  - BGMが流れている
  - 中高生のボランティアで未就学児に読み聞かせをさせてほしい
  - いろんな景色を見られる窓
  - 木などの自然のものを置いてほしい
  - 武雄のようにまず行きたくなくるところに
  - 騒いでしまおうで行きつらいとならないように
  - 幼稚園や保育園を少人数で招いて図書館の楽しみ方過ごし方を小さい時から教えてほしい

- 【本の配架について】
- 紙芝居の台が常設
  - 山みたくにして本棚と読書スペースを融合させる
  - 小説とその他の本(絵本など)を分ける
  - 本を検索できるパソコンを置く

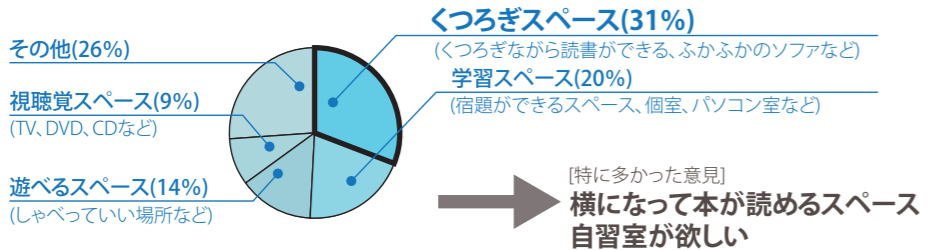
- 【他ゾーンとの関係】
- 未就学児ゾーンと小学生ゾーンは近くが良い
  - 子どもゾーン(未就学児・小学生)と分館ゾーンは離れている方がよいが、子育て世代の関心のある本は子どもゾーンの近くに配置して欲しい。子育てに関する本"子ども"子育て"がキーワードの本
  - 未就学児ゾーンと小学生ゾーンは隣りあわせが良い
  - 未就学児ゾーンは基本的におしゃべりOKにするために分館と離す

- 【安全性・快適性】
- 温度管理がちゃんとされている
  - キッズゾーンは消音素材を使用した床、裸足で歩けるような温かさ
  - 転んでも痛くない床
  - 未就学児エリア、入口にフェンス欲しい 勝手に子どもが出ていけないように
  - 子どもがどこか行かないようにいつでも見られる空間
  - 未就学児ゾーンはカーペットみたいなのが欲しい
  - バリアフリーでベビーカーや車いすで動けるように
  - 転んでも痛くないようにカーペットを敷く

- 【オススメ本の紹介】
- 本のおすすめスペース 司書の方がディスプレイする
  - 人気の本のスペース、男の子・女の子を分けてほしい
  - 学年別のおすすめの本を置く
  - おすすめの本を置いてほしい

- 【その他】
- 未就学児は本にも落書きする可能性がある
  - 親に時間のゆとりがない保育園児や遠方の子へのアウトリーチサービス
  - キッズエリアみたいなことができる(例)高校生→小学生に教える
  - こどものひろば(浦安市)の女子トイレの奥のトイレがすごく使いやすい こども2人連れでも完結
  - わたがしの店が欲しい

## ●小学生ゾーン(スペース)について



- 【くつろぎスペース】
- くつろぎながら読書できるスペース
  - ふかふかのソファが欲しい
  - 靴が脱げるスペースが欲しい
  - 低学年、中学年、高学年が関係なくくつろげるスペース
  - くつろぐスペースが欲しい
  - 寝転がって本を読むスペースが欲しい
  - 横になって本を読めるところ
  - 階段の形の本棚を置いてその上で寝ころべるようにしたい
  - 落ち着いて本を読めるところが欲しい(寝ながら読んだり)
  - 大きなソファがほしい
  - 本棚で囲んだ小さな部屋が欲しい

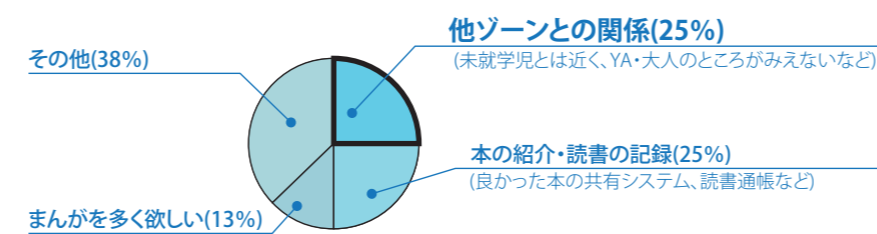
- 【学習スペース】
- 宿題ができるスペースが欲しい
  - 小学生、パソコン室、プログラミングを学べるスペース
  - 静かに学習や仕事をするところが欲しい
  - 集中できる自習室×資料
  - 勉強する時、部屋を個別にして欲しい
  - 勉強できるスペースが欲しい
  - 学習室を置いてほしい

- 【遊ぶスペース】
- 本以外に折り紙が出来たり、あやとりができるように
  - マンガがあって欲しい
  - トランポリンがあるスペース
  - 工作などができる
  - 遊びのスペース しゃべっていい場所

- 【視聴覚スペース】
- テレビが見れる場所
  - CD、DVDを借りるスペースが欲しい
  - 映画会や音楽会が見れる、聴ける

- 【その他】
- 外国からの絵本があって外国人が入れるスペースがほしい
  - 飲食できるスペースが欲しい
  - 外国語専用のスペース
  - プラネタリウムみたいないろいろな雰囲気を楽しめるスペース
  - 秘密基地みたいな
  - 窓ぎわに机を置く
  - 小学生は慎重さがあるので本棚は階段型で
  - 壁はガラスで外を見ながら本を読むスペース
  - 浦安にはなさそうところがほしい

## ●小学生ゾーン(機能)について



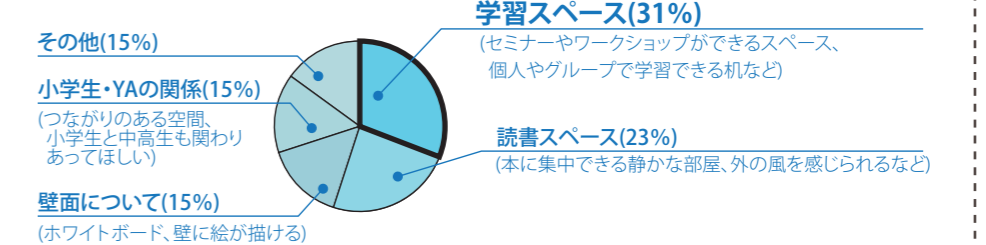
- 【他ゾーンとの関係】
- 子どもの所からYA・大人のところが見えなくて欲しい
  - 未就学児ゾーンと小学生ゾーンは近くが良い
  - 未就学児と小学生ゾーンと分離ゾーンは離れている方がよいが、子育て世代の関心のある本は子どもゾーンの近くに配置して欲しい。子育てに関する本"子ども"子育て"がキーワードの本
  - 未就学児ゾーンと小学生ゾーンは隣りあわせが良い

- 【本の紹介・読書の記録】
- 良かった本を共有できる(感想を投函できる)ex子ども図書館サイトへアップ
  - 本の内容が分かる様なシステムやコーナー
  - 読書通帳(読書の記録)

- 【まんがを多く欲しい】
- まんがを多く! 例、コロコロコミック、ちやお、りぼん、なかよし
  - マンガを読める 好きなジャンルやシリーズ、CD、DVDが充実

- 【その他】
- 外国の本を読み聞かせて欲しい
  - 本嫌いな子どもも行きたくなく子ども図書館。本だけでなくボードゲームもたくさん用意する
  - 3段程度の低く見渡せる高さの棚
  - カウンターつばい木でできた家みたいなのがほしい
  - 気軽にに行けるように
  - 昆虫・植物観察 虫かご 鉢植え

## ●小学生ゾーンとYAゾーンについて



- 【学習スペース】
- セミナーやワークショップができるスペース
  - 学習デスク 個人で&グループで
  - YAと小学生ゾーンの間に自習室
  - YAと小学生の間にパソコンを置いてほしい

- 【読書スペース】
- 外の風を感じられるような読書スペースが欲しい!
  - 本に集中できる静かな部屋が欲しい
  - 良い姿勢で読める椅子が欲しい

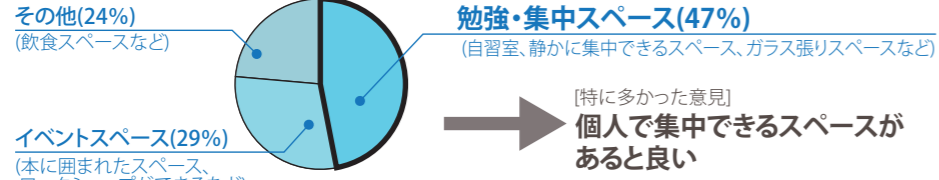
- 【壁面について】
- カベに絵を描けるスペースがほしい
  - 大きな壁、ホワイトボード

- 【小学生・YAの関係】
- 完全に分離するより繋がりがある空間が良い(いろいろなものに興味を持てるように)
  - 小学生と中・高校生も関わって欲しいのでスペースは遠くないほうが良いような

- 【その他】
- 〇年生に人気のランキング(ディスプレイ)
  - 子どもだけで来れる図書館

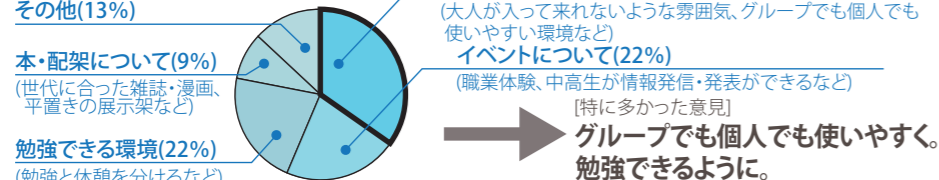
# 第2回 基本設計ワークショップ [ 詳細意見② ]

## ● YA (スペース)について



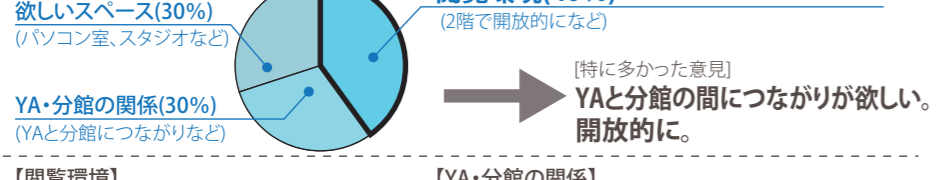
- 【勉強・集中スペース】**
- ・自習室
  - ・長いテーブルで勉強ができるスペース
  - ・個人で一人で集中して読めるスペース
  - ・おしゃべりしながら利用できる未就学児・小学生ゾーンと違って、静かに読書に集中できるスペース
  - ・向かい合わせではなく各自集中できるような普通のイス
  - ・ガラス張りスペース(千葉大学)
  - ・自習スペースが欲しい(集中できる場)
  - ・集中スペース
- 【イベントスペース】**
- ・読書会ができる本に囲まれたスペースがある
  - ・ワークショップができる空間が欲しい
  - ・千葉大学のようなイベントスペースあるとよい
  - ・YAゾーンにラボ的なスペース(外から見える)
  - ・視聴覚コーナー(予約制)
- 【その他】**
- ・飲食スペース
  - ・静かにしなくてもいい!おしゃべりしてもいい部屋!
  - ・シースルーエレベーター
  - ・マンガが読めるスペースが欲しい

## ● YA (機能)について



- 【勉強できる環境】**
- ・夜間 部活終了後も自習・読書できるようにして欲しい
  - ・勉強してもいい
  - ・勉強と休憩を分ける
  - ・勉強するような部屋と話してもいいスペースは対極に置く
  - ・中高生専用の自習スペース、グループスペース、制限のあるPCで調べ学習できるように
- 【本・配架について】**
- ・世代に合った雑誌、漫画などを置いてほしい(月刊も週刊も)
  - ・固定された書架ではなく平置きのできる本屋さんみたいな展示架があり、短期間で本の並びが変わる
- 【閲覧環境について】**
- ・どちらでも使いやすい グループ・個人
  - ・グループワークスペースにWi-Fiで画像などを写せるディスプレイ
  - ・大人が入ってこれないような雰囲気の空間
  - ・周りを隔離されてないこと さわいでしまうし
  - ・YAゾーン落ち着いた照明 未就学児・小学生は明るい照明
  - ・内側からは見えるが外からはスモークガラス
  - ・外の音を聞こえないようにして中を静かにする
  - ・ホワイトボードの壁
- 【イベントについて】**
- ・本のクイズ大会
  - ・職業体験やボランティア体験ができる
  - ・中高生が情報発信や発表ができる
  - ・月に1回アンケート取ってみながら見ている本を入れる!例、銭天童など
  - ・今もありますがお話の会等なくさないでほしい
- 【その他】**
- ・忙しい中高生が寄りかと思えるように自転車置き場からアクセスのよい場所
  - ・よごれにくいフローリング
  - ・小学生ゾーンと司書さんが近くにあって欲しい

## ● YA ゾーンと分館ゾーンについて



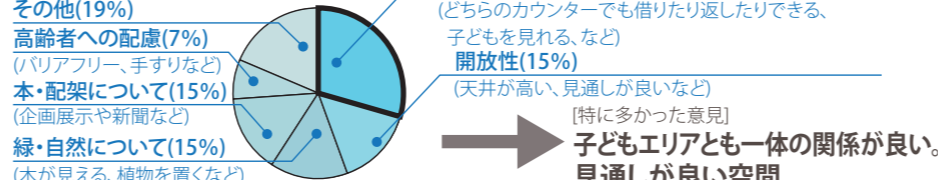
- 【閲覧環境】**
- ・2階で開放的に
  - ・ハンモックに乗りながら本を読めるスペース
  - ・たくさんイスや机が欲しい
  - ・高洲の公民館は静かすぎる
- 【欲しいスペース】**
- ・パソコンなど電子系が使える部屋
  - ・防音室が欲しい スタジオ(楽器演奏)
  - ・Wi-Fi環境 PC使える
- 【YA・分館の関係】**
- ・YA世代でも大人の本を読む子もいるのでYAと分館の繋がりがあるとよい
  - ・YAと分館ゾーンの間には郷土資料をおく
  - ・YAと分館ゾーンの間にはカフェが欲しい

## ● 分館ゾーン(スペース)について



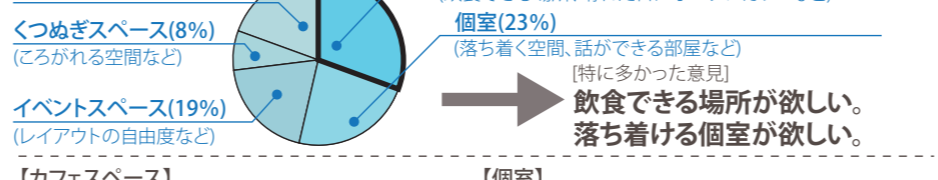
- 【静かなスペース】**
- ・高齢者がゆったりくつろげるソファスペース
  - ・休憩スペースが欲しい(静かな)
  - ・出来れば周りの声や音が気にならない静かなスペース
  - ・静かなスペースが欲しい
  - ・ソファに半分寝転んで本がよめる
- 【学習スペース】**
- ・親子で自習できるスペース
  - ・温暖化について知るスペースが欲しい
- 【にぎやかなスペース】**
- ・騒いでもいい防音性の高い部屋
  - ・"静か"じゃなくていいじゃん!!
- 【その他】**
- ・マンガがいっぱいある部屋が欲しい
  - ・コーヒー飲みながら読書が出来る外のスペース(テラス)がほしい

## ● 分館ゾーン(機能)について



- 【子どもエリアとの関係】**
- ・小学生でも入って調べられるような入りやすい空間
  - ・ゾーニングを分けられないほうが行きやすいかも?
  - ・分館の本も子ども図書館の本もどちらのカウンターでも借りたり返したりできたら
  - ・仲がいい関係 自然を感じられる関係
  - ・余裕のある高齢者の利用者が子どものサポートをうまくやれるしくみ
  - ・中高生は一般書も読むので分館でもYAが歓迎される
  - ・分館から未就学児ゾーンと小学生ゾーンに行ける橋が架かる
  - ・子どもを見ながら大人も本を選ぶようにして欲しい
- 【緑・自然について】**
- ・植物が多いスペース
  - ・室内に花壇が欲しい
  - ・木が見える(ガラス張り)→季節を感じられる
  - ・緑が多い 花が多い
- 【本・配架について】**
- ・量より企画展示(気づき) (市内取り寄せできるので)
  - ・青い鳥文庫がいい 怖い話の本
  - ・新聞をたくさん集める
  - ・地震で本が落ちてこない、本棚が倒れない、安全性
- 【開放性】**
- ・見通しが良い あまり死角がない
  - ・奥が見えないと不安 透明な素材
  - ・設備等がわかりやすく見えるような開放感ある構造
  - ・天井が高い
- 【高齢者への配慮】**
- ・高齢者も増えているのでバリアフリー化
  - ・高齢者の為に手摺をおく
- 【その他】**
- ・学校の図書館の利用が多い
  - ・携帯を充電できるようにしたい→コンセントをおいてほしい
  - ・傷つかない きれい 清潔
  - ・大人も落ち着いて本に親しめるようにする
  - ・開館時間を長くしてほしい

## ● 全体(スペース)について



- 【カフェスペース】**
- ・自分で持ってきたり買ったりできるカフェスペース
  - ・飲み物が飲めるカフェのようなスペース
  - ・たまに晴れた日はオープンカフェ的な場所
  - ・入口に自動販売機、ソファなどくつろげる場所
  - ・飲食するところ 屋台な雰囲気
  - ・お店を作って欲しい タピオカ
  - ・ジュースを無料でほしい 自販機 コーラ 炭酸
  - ・お菓子が食べられる
- 【個室】**
- ・本棚の奥の個室がほしい
  - ・自分の好きなことをしながら読書できる個室が欲しい(予約制の自分専用)(温度も調整できる)(防音)もより年生制限
  - ・自分のやりたいことができるスペースがあるとよい
  - ・落ち着く空間
  - ・話ができる部屋が良い
  - ・天井が低い部屋
- 【イベントスペース】**
- ・イベントスペース 吹奏楽部の演奏や読み聞かせのできるようなステージ
  - ・多目的スペース 可動式書架などレイアウトの自由度が高いもの
  - ・イベントスペース
  - ・子どもに関わる市民団体の交流する場+拠点
  - ・昔話を集めた昔話ゾーンを作りたい
- 【くつめぎスペース】**
- ・靴を脱いで上がれるスペース
  - ・子どもたちが転がれる空間
- 【その他】**
- ・子ども用のトイレ
  - ・キッズトイレが欲しい
  - ・休憩しておしゃべりできるスペース
  - ・階段、段差のある武雄市のような本棚が素敵だと思うのでそのイメージの空間が欲しいな
  - ・音楽が聴けるスペースが欲しい

## ● 全体(機能)について



- 【自然を取り込む】**
- ・自然の感じ 緑や光がある
  - ・埋立地に建設されるので人工的ではなく自然が感じられる木の素材をたくさん使ってほしい
  - ・室内の植物はランニングコスト・乳幼児の安全性配慮から置かないでほしい
  - ・自然光が多い方がよい
  - ・室内で植物を育てるのは難しいので外の植え込みを充実させて内からガラス越しに見えるようにして欲しい
  - ・浦安らしく海の波がイメージできる雰囲気
  - ・窓がたくさんあって欲しい
  - ・床暖 夏季は外壁にグリーンカーテン
  - ・図書館周りに高い木を植えない
  - ・光など自然を取り入れる
  - ・空が見える天井が欲しい(あるといい)
  - ・自然と触れ合うコーナー・部屋 自然に囲まれながら本を読める 木材、虫、魚など...
  - ・小さな魚とかカブトムシ、ザリガネ、カタツムリとか飼う
- 【家具・本棚について】**
- ・本棚と読書スペースを近くすると読みやすい
  - ・すべての本が手に届く高さにあってほしい
  - ・本棚を低い方がよい
  - ・本棚は木製が良いのでは
  - ・本のありかが分かる配置
  - ・本を選びやすく見やすく展示 できるだけ表紙を見せられるように
  - ・棚を低くしてほしい
  - ・本が分かりやすくなめに立てかけてある
  - ・木製の大型遊具が欲しい
  - ・机・椅子は大きさ・数に注意
- 【閲覧環境について】**
- ・夏は涼しく、冬はあたたかく過ごしやすい様に!
  - ・蛍光灯はやめてほしい やわらかい色(オレンジとか?)
  - ・暖かい色の照明。落ち着くため
  - ・全体的に見通しがよく見えないところなるべくない
  - ・外にいる人と視線が合わないように(本を読む場所)
  - ・畳敷き
  - ・オープンな雰囲気 内が見える→何をしているのかな?と思わせるshowcase!
  - ・柱を少なくする
  - ・明るい色を使った建築
  - ・密閉空間は必要か
- 【情報交換・交流】**
- ・情報交流が出来る場所
  - ・団体の交流の場とか情報交換ができると良い
  - ・自分でおすすめの本を紹介できるシステム(図書館のパソコンなどに)
  - ・図書館の案内
- 【その他】**
- ・通帳に借りた本の題名を印刷して欲しい
  - ・魚釣りをやりたい
  - ・時間制限で勉強しながら足湯や足をドクターフィッシュに掃除してもらえるサービスをつくる
  - ・子ども向けであるならば従来の図書館とは別物
  - ・本を借りられるまたはすぐ気に入ったら買える
  - ・時間は大人並みに
  - ・後から注意書きを張ったり、立入禁止などテープを張ったりしないようにデザインと同じ位安全にも気を使ってほしい
- 【運営について】**
- ・地域通貨ならぬ図書館通貨 働いて稼いだお金は図書館内のお店で使える!!
  - ・図書館学童を全体的に募る!!
  - ・公設民営 NPOや子ども関連団体協働体制で!!
  - ・図書館で働くのは近所のおばさん&おじさん&子どもたち
  - ・子どもが運営する図書館
  - ・働きたい!!
  - ・ごっこ遊びできる要素 仕事する 遊びで働く
  - ・職業体験ができる図書館
- 【各ゾーンの関係】**
- ・区切りは必要では?
  - ・ゾーンとゾーンで小さな入口で分けたい
  - ・少しずつ変わる(だんだん本の内容が難しくなるなど ゾーンを区切らない)
  - ・未就学・小学生・YAゾーンが近い方がよい
  - ・未就学児・小学生ゾーンと近くなる
  - ・YA・分館ゾーンと近い方がよい

# 第3回 基本設計ワークショップ 報告会 [まとめ]

Design → みんなの意見を図面や模型でみてみよう

## ●報告会の概要

第1回目・第2回目のワークショップであがったみなさんの意見をまとめました。  
あらためて、図面や模型をみていただいて、それに対して自由な意見をあげてもらいました。

## ●ワークショップの流れ

1. みんなの意見を振り返ろう
2. みんなで模型をみてみよう
3. 模型をみながらみんなのアイデアを確認しよう
4. みんなのアイデアを模型に入れ込もう
5. まとめ



## ●第1回基本設計ワークショップ 意見まとめ (抜粋)

- ・ 出入口について：シンボルロード (西側) に面してメインの出入口
- ・ 公民館との関係について：公民館と図書館はつないだ方が良い。
- ・ 各エリアの使い方について：お話しや勉強をしながら本が読める明るい空間にしたい。

## ●第2回基本設計ワークショップ 意見まとめ (抜粋)

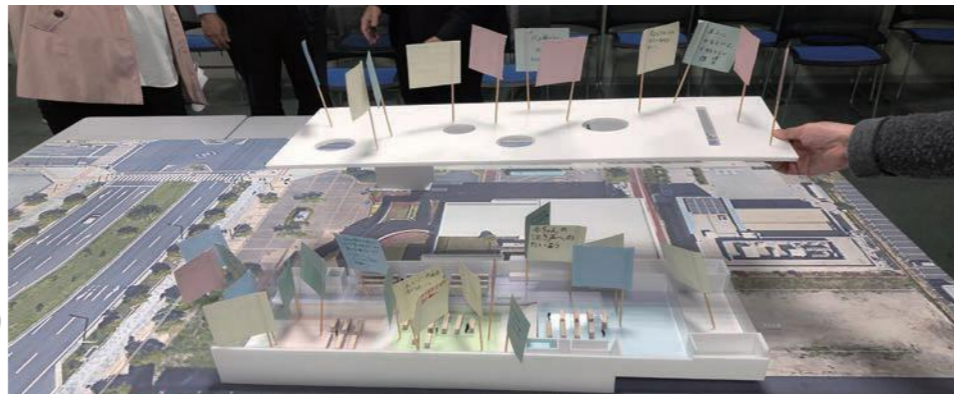
- ・ 未就学児ゾーンについて：くつろげる個室が欲しい。階段状のおはなしの部屋など。
- ・ 小学生ゾーンについて：公民館と図書館はつないだ方が良い。
- ・ YAゾーンについて：グループでも個人でも使いやすく。
- ・ 分館ゾーンについて：子どもエリアとも一体の関係が良い。
- ・ 全体について：光や空、緑、生物などの自然とふれあい、自然に囲まれた環境が良い。

意見の場所	意見
入口まわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入口に花壇などが欲しい。</li> <li>・ ロビー、エントランス ガラス張りにするにしても西日対策で実際カーテン閉まりっぱなしになると残念。魅力的なファサードかつ機能的なものに。</li> </ul>
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入口から子どもたちが本の森に楽しく駆け出していく様なYAゾーンの奥まで見通せる視界を確保しているデザイン。</li> </ul>
未就学児ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本棚は低い方が良くと思う。くつろげたり転んでも痛くないようなマットがあるとよい。</li> </ul>
小学生ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語の絵本が欲しい。</li> <li>・ 壁紙は明るい色が良い。</li> </ul>
YAゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未就学児ゾーンを通過してYAゾーンに行くのは行きにくいのでしっかりと通路を確保して欲しい。</li> </ul>
分館ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの様子を見ながらゆっくり本を読みたいので見られる場所にイスが欲しい。アイコンタクトできる距離で。</li> </ul>
屋上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上に小さな公園やココアやコーヒーを飲めるところが欲しい。</li> <li>・ 屋上で自由気ままにすごしたい！くつろぎたい！寝転んだり本を読んだり遊んだり…など。</li> <li>・ 屋上の遊び場。</li> <li>・ 屋上があって遊べたり自由に過ごせるスペースがあったほうが良い。</li> <li>・ 屋上にカフェテラスみたいところがほしい。</li> <li>・ 屋上で本を読みたい。</li> </ul>

## 〈イメージ模型〉



凡例  
 黄色字・赤字：子どもの意見  
 青字・緑字：大人の意見



※模型の内容は、現段階 (令和元年 12月) のイメージです。今後の詳細検討により内容は変更となる可能性があります。

計画全体像

# まとめ (特に多かった意見の集約)

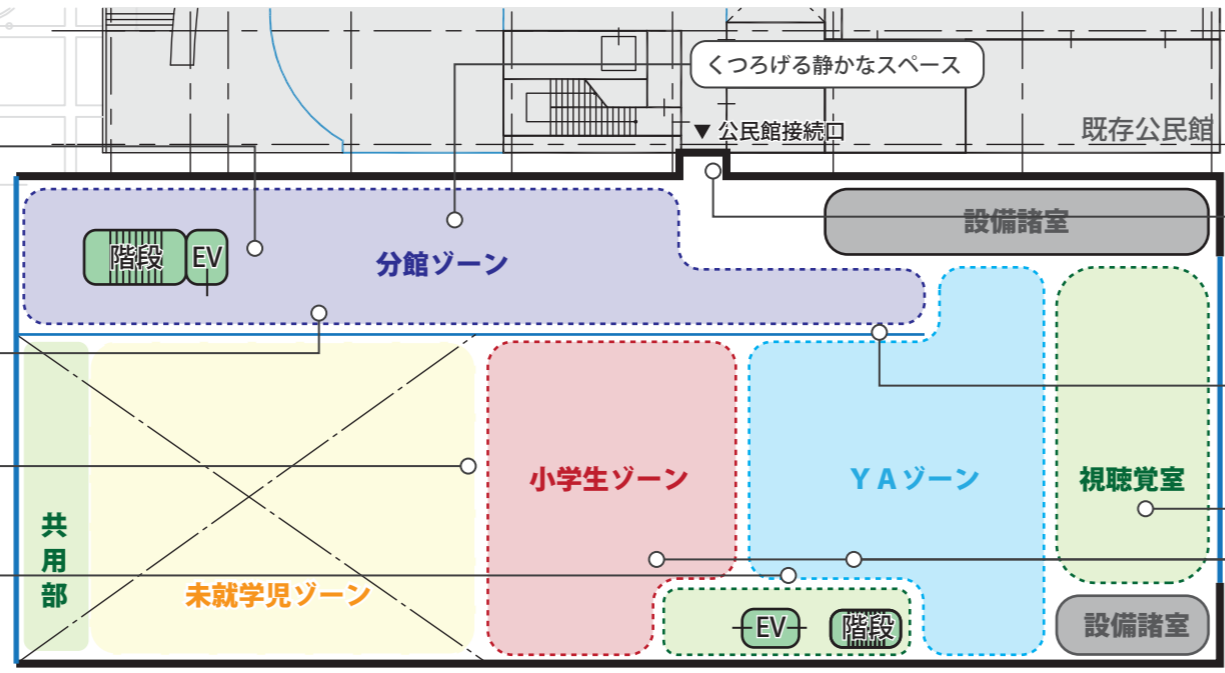
## 2階イメージ

【分館ゾーン】  
 ・日の出公民館も含め、他エリアとも一体  
 ・館内全体が見渡せる、見通しが良い空間  
 ・高齢者への配慮

子どもエリアが見渡せる閲覧席

未就学児ゾーンと小学生ゾーンは近くに配置

個人で集中できるスペース、グループで学習できるスペース



【全体】  
 ・入口から YA ゾーン の奥まで見渡せるデザイン  
 ・自然と触れ合い、自然に囲まれた環境  
 ・飲食できる場所

【公民館と接続】  
 ・2階で日の出公民館との連絡通路やテラスをつなげる  
 ・自由に行き来できる

YA と分館の間につながりが欲しい

イベントを行う視聴覚室

【小学生】【YA】  
 ・個人で集中できる場所  
 ・外の音が聞こえづらい静かな設え  
 ・つながりがある空間

【屋上に対する提案】  
 飲食スペースや遊び場

## 1階イメージ

【出入口】  
 ・シンボルロード側 (西側)  
 ・入り口付近に植栽を！  
 ・魅力的かつ機能的なファサード  
 ・明るいロビー

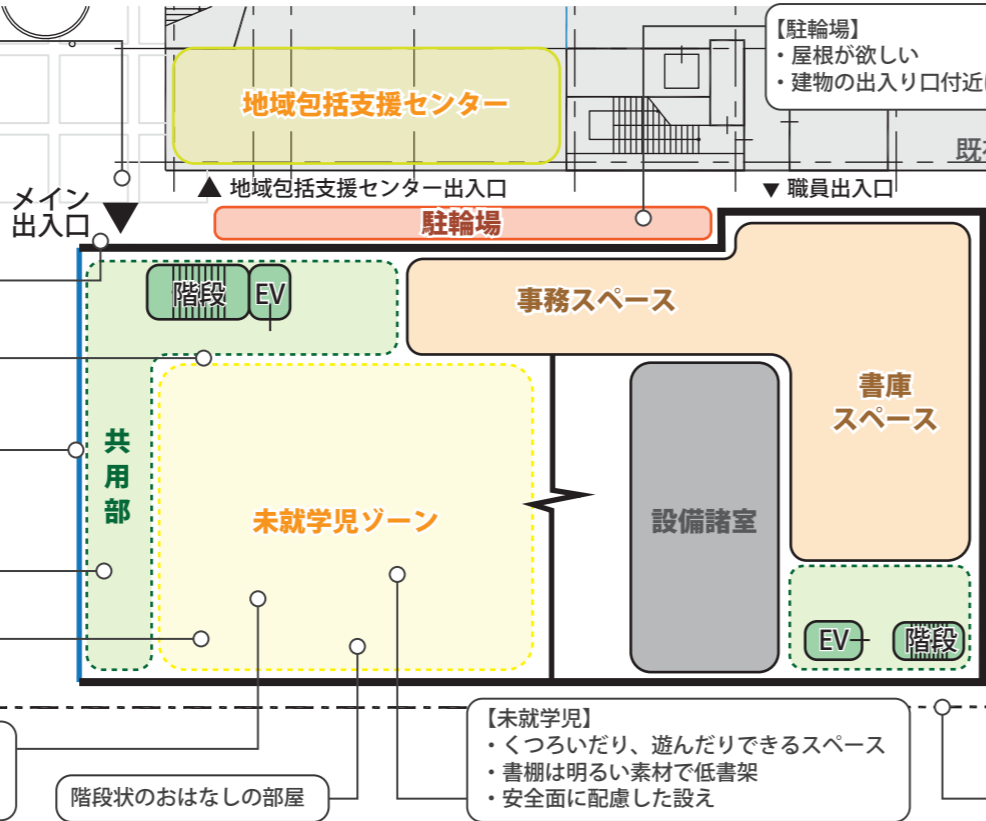
メイン出入口は西側に配置し、ロビーは明るく

読書通帳の導入

西日対策を施した大開口による明るい室内

飲食ができる場所

高さが低い本棚を配置



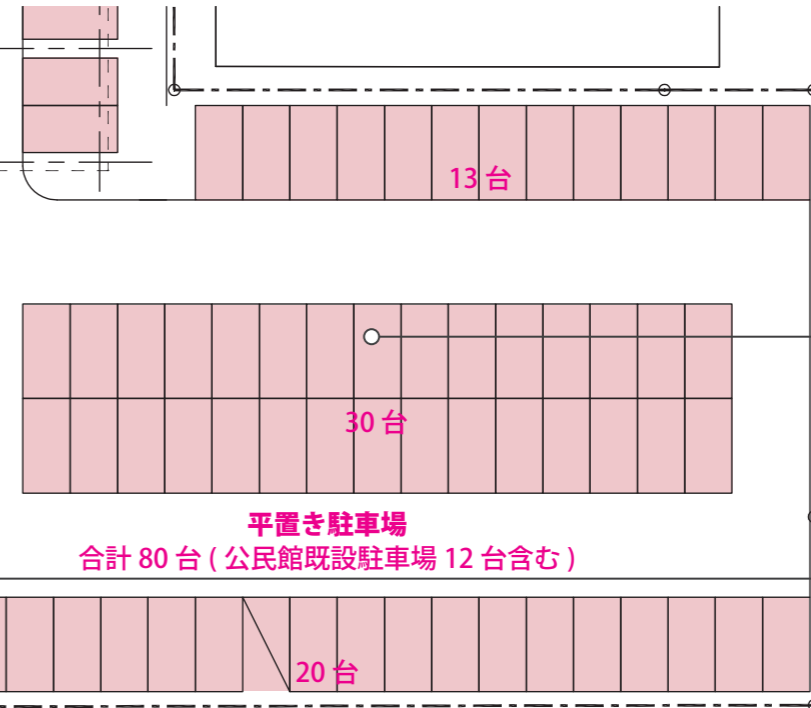
【駐輪場】  
 ・屋根が欲しい  
 ・建物の出入口付近に駐輪場

くつろいだり遊んだりできるスペース

階段状のおはなしの部屋

【未就学児】  
 ・くつろいだり、遊んだりできるスペース  
 ・書棚は明るい素材で低書架  
 ・安全面に配慮した設え

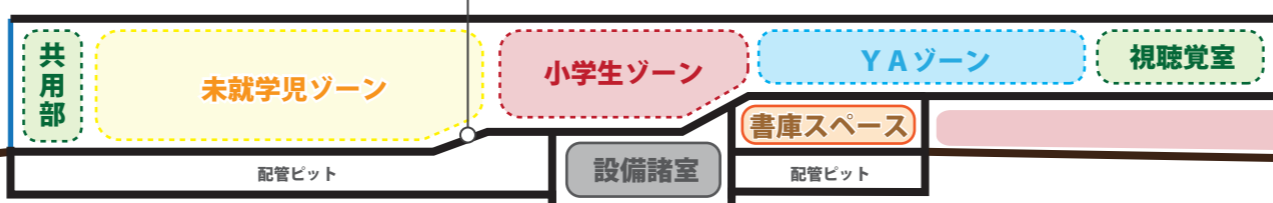
隣接地と近く圧迫感がないようにする



【駐車場】  
 ・安全面で屋根のある駐車場

駐車場側にサブ出入口を配置

各ゾーンは仕切りを設けずに段差だけでゾーン分けを行い一体の空間とする



## 断面イメージ

※上記内容は、現段階 (令和元年 12月) のイメージです。今後の詳細検討により内容は変更となる可能性があります。

# 周辺環境(参考)

